

晃の園だより

第133号



名月を楽しむ

暑さも和らぎ、秋風が気持ちよく感じる季節になりました。夜になれば虫の声が耳に心地よく響き、澄んだ空には月が美しく映えます。



お団子があってこそその名月！

9月の十五夜はそれぞれのユニットで月見だんごを用意して、思い思いの夜を過ごしました。お団子はユニットごとにさまざま、いろいろなお団子を見ているだけで楽しくなっていました。

あなたはどっち派？

へそもち派



こちらでは元和菓子屋 女将の T さん指導のもとへそもちを作ります。



きれいに丸めて、指でギュッと、へそもちの形がそろいました。



点てた抹茶とへそもちです！きな粉とあんこをつけていただきます。

丸団子派



こちらでは団子の中身を用意しているようです。えっ、チョコレート？



料理上手の A さん、慣れた手つきで焼いてくださいました。



丸い団子、もとい饅頭の出来上がり。きれいに飾って完成です！

ご存知ですか？

お供え物と思ったらお餅ですが、なぜおもちなのか？と調べたところ、お月見の日には『芋名月』とも呼ばれ、サトイモの収穫を祝ったことから、サトイモの形と同じ、丸いお餅をお供えしたのが始まりだとか…、地域によって色々あるみたいです。

OT 活動、盛り上がっています！

現在、晃の園清響では月に2回リハビリテーション病院から作業療法士（OT さん）がやって来て、作業療法活動を行っています。漢字で書くとか何か堅苦しいものを想像しそうですが、実際はゲーム感覚でできる楽しいものなんですよ。



あなたの名前を教えてください！

毎回違う内容で楽しめる OT 活動ですが、利用者様とのコミュニケーションをもっと深めたいという OT さんからの提案で、今回利用者様それぞれの名札を活動の中で作ってみました。しかもただの名札ではありません。ボール紙に綺麗な和紙で縁取りをして、リボンをつけたものに皆さん名前を自由な表現で書き込みました。



うん、上出来！

なかなかの出来栄に皆さんご満悦の様子でした。



いつまでもお元気で

9月11日の日曜日、晃の園では敬老会が盛大に行われました。当日はご家族の方にも大勢来ていただき、なごやかな雰囲気の中で式典を進行することができました。



皆さんおめでとうございます

園長の挨拶から始まった式典は、記念品の贈呈や来賓の方のあいさつ、祝電の披露などなど…。短い時間ではありましたが、盛りだくさんの内容で充実したものとなりました。



お祝いや記念品も盛りだくさん

米寿や喜寿の利用者様には市から祝い金が贈られました。また地元富沢の町内会からも記念品をいただきました。

締めくくりは利用者様からの挨拶

会の締めくくりとして、「敬老招待者の挨拶」が行われました。代表に選ばれた利用者様より丁寧な、そしてとても暖かなお言葉をいただいて、その場にいた職員も感激してしまいました。



あなたの視線を誘うのはどの花壇ですか？



先月号でお知らせした、ユニットの花壇や畑。夏の眩しい太陽の陽射しと、愛情たっぷりの水を浴びて、すくすくと元気に育ち、元気な花や、美味しい実をつけました。そして収穫された野菜たちはおいしく食事をいどりしました。

次は何を植えましょうか？



見頃、収穫を終える頃、虫たちの鳴き声も変わり始め、ユニットでは「次は何を育てる？」との声が聴かれ始めました。様では畑を広く改良し、廊下を歩くと野菜たちの成長が視線を誘います。「あれ、もうこんなに大きくなってんだ！」



お越しの際はぜひお立ち寄りを

各棟、ユニットで手入れされた花壇や畑は、段々と個性を増してきました。今度、園にお越しの際はちょっと立ち寄ってみると面白い発見があるかもしれませんよ！



季節の移りを書き留めたくて

厳しい暑さもだいぶ和らいで、虫の声が響く季節になってきました。と言うことで、今回の習字クラブは『秋』がテーマです。さて何を書きましょうか・・・。

まず、十五夜が近かったということで『名月』なるほど、それから甘い金木犀の香りが漂う『あきかぜ』いいですねえ・・・。

先生と相談しながら、皆さんとても丁寧に筆を運んでいました。



聞きなれた唄も改めて書いてみると...

『赤とんぼ』の歌詞も書いてみました。

夕焼けこやけの赤とんぼ・・・
負われてみたのはいつの日か・・・

筆で書いてみると、歌詞の情景がより深く伝わってくるような気がしますね。ここ富沢も、ゆっくりと季節が変わり始めています。



普段の生活の中で

外出でもなく特別なイベントでもない・・・、普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者の皆さんの笑顔こそが、とても大事なものに思えます。



読書の秋、食欲の秋、それから運動の秋・・・。

ユニットでラジオ体操をしていたある日。Yさん、この日はとっても元気で、みんなを誘い、車椅子から立って体操されました。



この日は、英和女学院の生徒さん達が素晴らしいコーラスを披露しに来て下さいました。

利用者様は皆、とても真剣な眼差しで見られ、その歌声に大満足の様子でした。



秋風が吹く今日この頃・・・、テーブルに置いてあった新聞に利用者様が目を通していました。

新聞にゆっくり目を通すのって、結構幸せな時間の使い方なんですよ。



落ち葉でちらかった中庭を、東豊田中学校の生徒さん達が掃除してくれました。彼女達が元気に掃除をしている姿は、台風が通り過ぎ明るい日差しが戻った中庭に妙に合っていました。



職員のKさんはよく自宅のまわりの花を摘んで、園に持って来てくれます。赤い花、白い花、黄色い花、りっぱなすすきなど・・・。小さな体(スママセン)に大きな花束を抱えて今日も出勤です。



Tさんは、計算や読み書きの問題集を毎日30分間ずつ続けられています。昔から得意だったという計算はお手のもの！スラスラと答えが出てきます。この毎日の積み重ねが大切なんですよ。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、よろしければご覧ください。晃の園ホームページには「晃の園」で検索するか次のアドレスからアクセスしてください。

<http://www1.ocn.ne.jp/~suruga/hikari/>